

検索意図を把握 分析にAI活用

Faber Company

ウェブマーケティング
支援を行うFabe

r Company (フ
アベルカンパニー、本
社東京都、稲次正樹社
長、☎03-5545
-5230)は9月6
日、人工知能(AI)

を活用したキーワード
分析ツールの提供を始
めた。特定の語彙(ご
い)に対する検索パタ
ーンを分析、利用者の
検索意図を把握でき
る。分析結果をECサ
イトや広告のコンテン
ツ改善に生かすことで
集客増加が期待でき
る。

「ミエルカ for
EC&ポータル」

は、自然流入や広告に
よる集客向上を支援す
る。特定のキーワード
における検索パターン
を最大数万件、分析で
きる。

例えば、「デニム」
の検索パターンとして
は「デニム メンズ」
や「デニム コーデ」
といった検索パターン
が考えられる。

検索パターンの分析
で、検索者の意図やニ
ーズを把握できるとい
う。分析結果をコンテ
ンツに反映することで
集客増加が見込める。

利用料は5000キ
ーワードの分析で月額
10万円、数万キーワー
ドの分析で月額25万
円。2年間で400万
5000社への導入を目
指す。